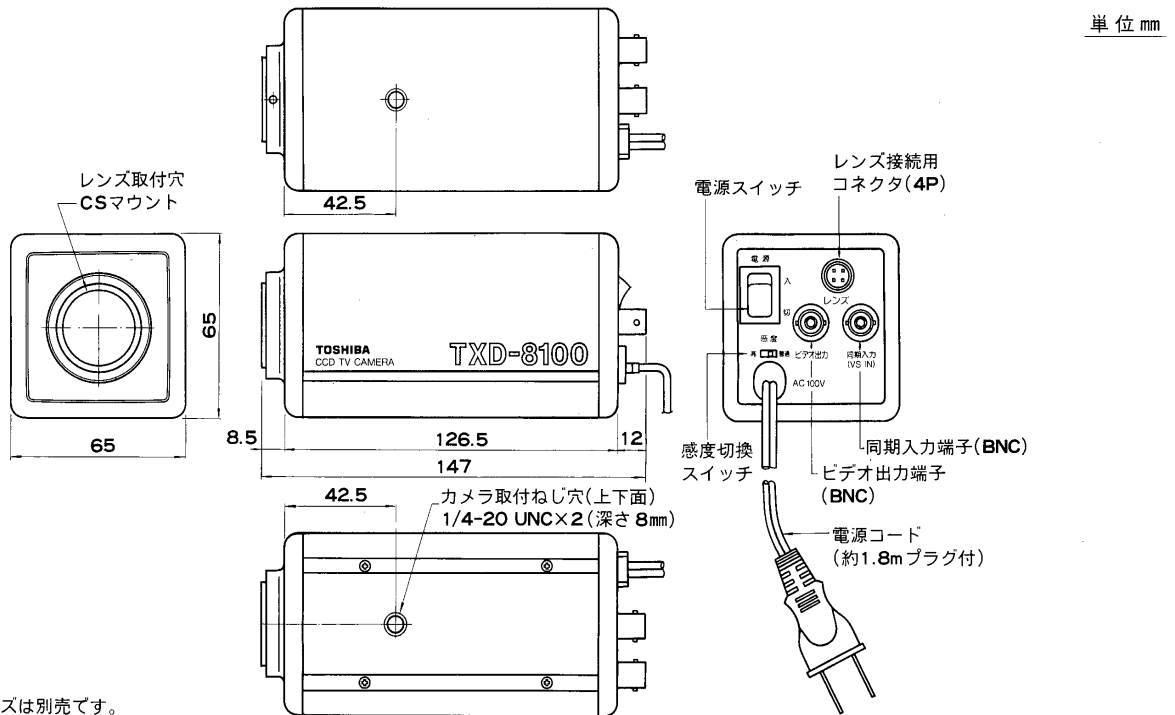


対象器種

TXD-8100

このたびは東芝白黒CCDテレビカメラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの白黒CCDテレビカメラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ

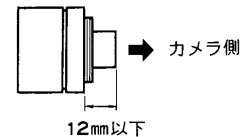


注意 レンズは別売です。

特にご注意を

- 専用レンズ（フランジバック12.5mm）以外のレンズ（Cマウントレンズ等）をそのまま取り付けますと CCD 素子の前面フィルターを破損することがありますのでおやめください。
- レンズマウント面よりのレンズ凸部が12mm以上のCマウントレンズは、Cマウントレンズアダプタ(TLAD-5)を使用しても前面フィルターに接触するため使用できません。
- カメラを密閉して使用しますと、カメラ内部の温度上昇により、故障の原因となりますので、ご注意ください。
- CCDテレビカメラは精密機器ですので強い衝撃、振動を与えないでください。
- 次のような場所で使用しますと故障の原因となりますのでご注意ください。
 - 周囲温度が50℃以上または-10℃以下のところ
 - 湿度やほこりの多いところ。
 - 雨や水のかかるところ。
- CCDテレビカメラの分解はおやめください。感電事故や故障の原因になります。
- CCD素子の前面フィルターにゴミやよごれが付着した場合には、柔らかい布で汚れをふきとってください。

使用可能Cマウントレンズ



特長

- 焼付き、歪がなく、鮮明画像が得られます。
- CCDは長寿命のため保守の必要がほとんどありません。
- 電界、磁界の影響を受けません。

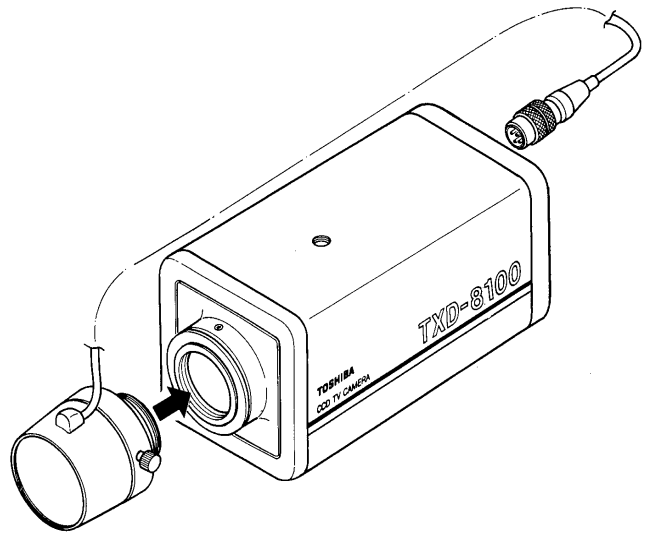
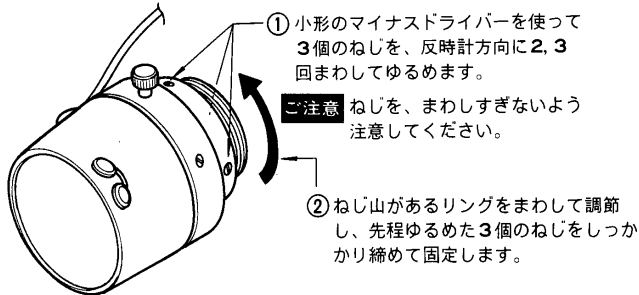
工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

接続のしかた

●レンズの接続のしかた

- 専用の自動絞りレンズ（フランジバック12.5mm）を使用してください。
- 前面のキャップをはずして、レンズをマウントしてください。
- レンズからの接続コネクタをカメラ背面のレンズ接続用コネクタ端子に接続してください。
- レンズからの接続コネクタを最適な位置に調節する場合は次のようにしてください。



ご注意

専用の自動絞りレンズ以外のCマウントレンズ(フランジバック17.5mm)を使用する場合には、次の点に注意してください。

- レンズマウント面よりのレンズ凸部が12mm以上のCマウントレンズは使用できません。
- 電源電圧+9V、消費電流50mA以下のレンズを使用してください。
- レンズに別売Cマウントレンズアダプタ（TLAD-5）をつけた上、カメラに取り付けてください。
- レンズ接続用コネクタには、ヒロセ製HR10A-7P-4Pを使用し、右図のように端子を接続してください。

ピン番号	接続先
1	+9V
2	GND
3	ビデオ信号

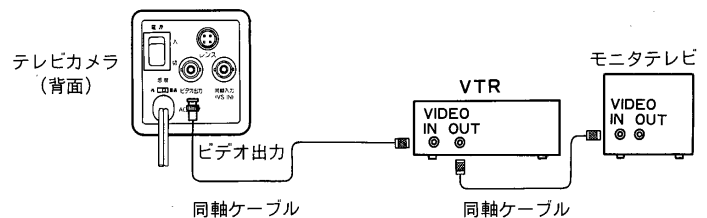
●各機器との接続のしかた

- カメラに差し込むコネクタは付属のBNCコネクタをご使用ください。
- テレビカメラの“ビデオ出力”と機器（モニターテレビ、カメラ切換器等）の映像信号入力端子とを接続してください。



（モニターテレビとの接続）

※モニターテレビを複数ブリッジ接続する場合は、モニターテレビの取扱説明書をご参照ください。



（VTRとの接続）

●同軸ケーブルの配線距離

- 下記の表により、配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

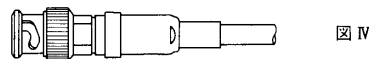
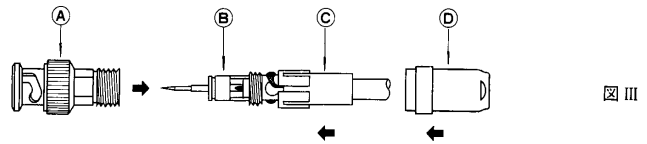
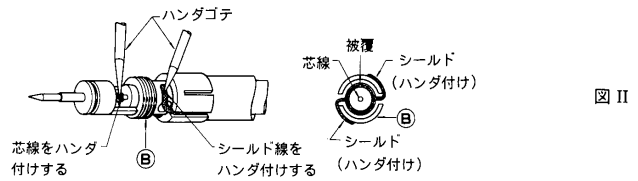
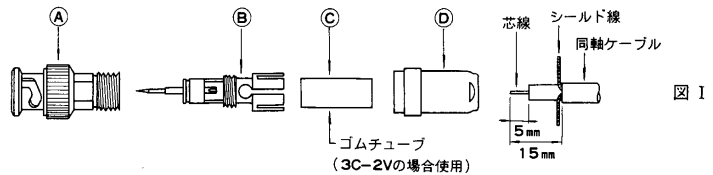
同軸ケーブル最大伝送距離

同軸ケーブル	最大伝送距離
3C-2V	250m
5C-2V	500m
7C-2V	600m

ご注意

7C-2Vを使用の場合は付属のBNCコネクタが使えませんので、別にご用意ください。

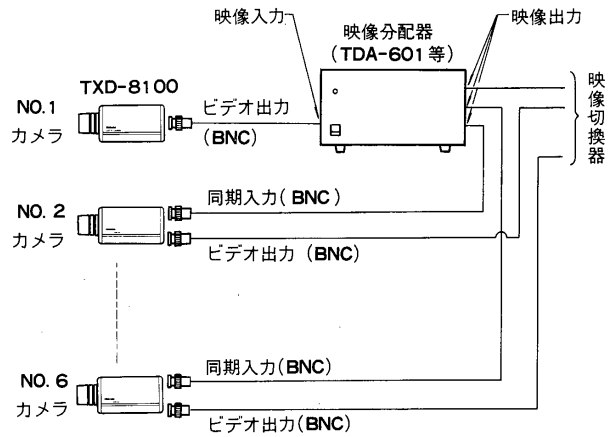
- BNC コネクタ(付属および AFC-16)と同軸ケーブルの接続のしかた
- 同軸ケーブルと BNC コネクタ は次のように接続してください。
- 付属の BNC コネクタを図 I のように(A)~(D)に分解し、(D)、(C)(3C-2Vの場合使用)を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。(図 I)
- (B)を同軸ケーブルに通し図 IIのようにシールド線を(B)にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図 IIIのように(B)と同軸ケーブルの間に(C)を通しスパナで(A)を(B)にねじ込み次に(A)に(D)をねじ込んで固定して完了です。(図 IV)



- 外部同期のかけかた
- カメラを切り換えて、監視する場合等カメラ間の水平、垂直同期を合わせたい場合は、次のようにしてください。
- 映像分配器(TDA-601等)を使用して右図のように接続します。(カメラ6台接続の場合)
- NO.1のカメラの映像信号(同期)に他のカメラが同期します。

ご注意

外部同期接続用の BNC コネクタは付属していませんので別売の BNC コネクタ(AFC-16)をお求めください。



使いかた

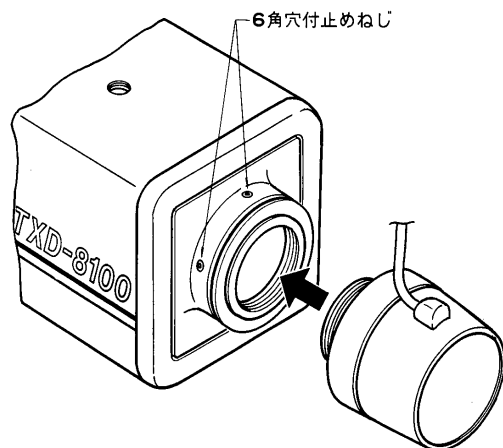
- テレビカメラ背面の電源スイッチを入れますと、カメラへ電源が供給され、モニタテレビに出画します。
- モニタテレビを見ながらレンズの焦点リング等を調節して、ピントを合わせてください。
- 感度の切換について
被写体の照度が十分でない場合等、感度をアップしたいときは、カメラ背面の感度切換スイッチを“高”へ切換えてください。



ご注意 感度切換スイッチを“高”にしますと映像にノイズが目立つ場合があります。

工事店様へ

- バックフォーカスの調整について
- 出荷時バックフォーカスは調整されていますが、被写体に接近して映す場合等、レンズでピント調整ができない場合には、次のように調整してください。
- レンズをカメラにしっかり取り付けます。
- レンズマウントを固定している六角穴付止めねじ2本を六角レンチ(二面幅1.5mm)でゆるめます。
- レンズを動かしてバックフォーカスを調整します。
- ゆるめたねじをしめて固定します。



仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約7W
撮 像 素 子	1/2インチサイズCCD素子 (有効画素数：水平682×垂直492)
レンズマウント	C Sマウント(フランジバック12.5mm)
同 期 方 式	内部同期/外部同期(自動切換)
走 査 方 式	2：1 インターレース
走 査 周 波 数	水平：15.734kHz 垂直：59.94 Hz
映 像 出 力	VS；1.0V _{p-p} /75Ω (BNCコネクタ)
外 部 同 期 入 力	VS；1.0V _{p-p} /75Ω (BNCコネクタ)
解 像 度	水平：500TV本以上 垂直：350TV本以上
最低照度(F1.4)	0.08Lux(感度、高)、0.2Lux(感度、普通)
推奨照度(F1.4)	15Lux
S / N 比	50dB 以上
外 観	鋼板
外 観 色	オフブラック
使用周囲温度	-10℃～50℃
外 形 寸 法	65(幅)×65(高さ)×147(奥行) mm
重 量	約800g
付 属 品	BNCコネクタ(3C-2V, 5C-2V用)…………… 1 取扱説明書…………… 1 保証書…………… 1 東芝お客様ご相談センター一覧表…………… 1

ご注意

- レンズは別売です。
- Cマウントレンズ使用の場合には、別売のCマウントレンズアダプタ(TLAD-5)が必要です。
- レンズ凸部が12mm以上のCマウントレンズは使用できません。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なおご相談されるときは形名(TXD-8100)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。